

# 目 次

I. 受け入れ前におさえておくこと	1
I—1. 教育効果編	2
Q1. なぜ、学校は子どもたちに交流・体験活動をさせたいのですか？	2
Q2. 受け入れ家庭としての条件の目安はありますか？	5
Q3. 受け入れ家庭での料理や食事はどのようなものがいいですか？	6
Q4. 受け入れ家庭ではどのような体験を行えばいいのですか？	8
Q5. どの学校も子どもたちに求める交流体験活動は一緒ですか？	10
Q6. 子どもたちにどんな話題をすればいいですか？	12
Q7. 受け入れ家庭は子どもたちに観光させていいのですか？	12
I—2. 地域活性化編	14
Q1. 農山漁村地域が子どもたち等との交流を行う意義は何ですか？	14
Q2. 繁忙期等には受け入れ家庭としてあまり参加できませんが？	15
Q3. 受け入れ家庭はお金をいただいてもいいですか？	16
Q4. 総合窓口としての事務局が手数料を受け取るのはなぜですか？	17
Q5. せっかく沖縄に来たので海体験をさせたいのですが？	19
Q6. 受け入れ家庭として子どもたちに何を伝えればいいのですか？	20
Q7. 農林漁家民宿の開業のためのポイントについて教えて下さい	23
I—3. 安全管理編	25
Q1. 事故を起こさないようにするためににはまず何が必要ですか？	25
Q2. 海体験をさせるためにはどのような安全対策が必要ですか？	32
Q3. 災害対策にはまず何が必要ですか？	34
Q4. 屋内事故や食中毒を起こさないための対策はありますか？	40
Q5. 食物アレルギーを持つ子どもにはどうしたらいいですか？	43
Q6. 農家さんが子どもたちを実際に受け入れてピックリしたことや失敗したことは、どんなことがありますか？	46
II. 受け入れ中におさえておくこと	47
II—1. 事故予防策	48
Q1. 子ども特有の配慮事項はありますか？	48
Q2. 子どもたちに“上手に注意を促す方法”はありますか？	49
Q3. 集団活動の際の事故の予防策はありますか？	50
Q4. 子どもの様子がおかしい時はどうしたらいいですか？	51
II—2. 子どもたちとの応対編	53
Q1. 子どもたちと接する場合にはどのような心構えを持てばいいですか？	53
Q2. 子どもに飽きさせないためにはどうしたらいいですか？	54

Q3. どのような場合にセクシャル・ハラスメントになるのでしょうか？ —	56
III. 傷病者発生直後の対応	58
Q1. 応急手当ができるようになるためには、どのようなことをすればよいのでしょうか？	59
IV. 受け入れ終了後の取り組み	62
Q1. 受け入れ修了後はどのように取り組めばいいのでしょうか？ —	63
V. 発達障害の子どもたちへの対応	66
Q1. 発達障害の子どもたちには、どのような特徴があるのでしょうか？ —	67
Q2. 発達障害の子どもたちへの対応はどのようにすればよいのでしょうか？	68
Q3. 発達障害の子どもがパニックになったり、感情的な行動を起こした時の対応はどのようにすればよいのでしょうか？	69